

14165 比較言語論 Comparative and Contrastive Linguistics		2 年次～ 集中 2 単位	
担当者	森下 雅子	履修可能学科	E Pe Pc C W F
		関連資格	日本語選必 (E・Pe・Pc・C)
サブタイトル	世界や日本の文化に目を向けよう		
授業内容 ・ ねらい	<p>本講義では、様々な国籍の外国人が在住し、異文化コミュニケーションの能力が必須である現代の日本社会において、求められる心構えや知識についてクラス全体で議論しながら理解を深めていきます。「世界にはどんな国があり、どのような文化を持っているのか?」「異文化コミュニケーションに必要な能力とは?」「日本に在住する外国人はどのような問題を抱えているのか?」といったことを一つ一つ問い直すことにより、国際人として何が必要かが見えてきます。</p> <p>このような作業を通じて、世界に目を向けるだけではなく、日本語がどんな言語であり、日本はどのような特有の文化を持っているかなど、自らのことを客観的にクリティカルに分析できるような能力を身につけてもらいたいと思います。</p>		
授業計画	<p>授業内容は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較言語・文化 ・異文化コミュニケーションの方法 ・日本文化・日本事情 ・世界の教育 など 		
教科書 参考書	コピーを配布		
評価方法	平常点70% (自分の発表の質、他者へのコメントの質、授業への参加度)、レポート30% 4回以上欠席した人、発表の準備をしない人は単位を取るできません。		
事前準備学習 履修条件等	本講義は国際人としてのトレーニングを兼ね、教員の講義の他に、学生も調べてきたことを先生として発表し、質問にも答えるという「学習者主体」の授業を行います。この講義を取る方は、その覚悟を持って授業に臨んで頂きたいと思います。		